

平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エービーシー・マート  
 コード番号 2670 URL <http://www.abc-mart.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 実  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小島 穰

TEL 03-3476-5452

四半期報告書提出予定日 平成26年7月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	56,712	17.7	13,161	30.4	13,313	29.3	7,845	45.9
26年2月期第1四半期	48,165	21.2	10,090	20.6	10,297	24.7	5,377	15.3

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 6,854百万円 (△3.2%) 26年2月期第1四半期 7,082百万円 (29.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	104.19	95.11
26年2月期第1四半期	71.42	65.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第1四半期	208,951	136,515	65.2	1,808.12
26年2月期	196,881	131,919	66.8	1,747.10

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 136,141百万円 26年2月期 131,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	25.00	—	30.00	55.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	100,800	7.4	18,900	△0.5	19,150	0.1	11,320	6.6	150.34
通期	203,000	8.0	35,800	4.9	36,300	4.3	21,500	7.6	285.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、別添資料 4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期1Q	75,294,429 株	26年2月期	75,294,429 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年2月期1Q	164 株	26年2月期	164 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期1Q	75,294,265 株	26年2月期1Q	75,294,265 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

決算データ資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日から平成26年5月31日まで)における事業環境は、企業収益の改善に伴い企業の設備投資や雇用も増加してきており、消費環境も改善が見られるようになりました。

シューズ業界におきましては、3月度は消費税増税前の駆け込み需要により、前年を大きく上回る結果となりました。4月以降におきましても、その反動による売上の減少は、スニーカーブームにより非常に限定的となりました。

このような状況下、当社グループは、テレビCMなどの販促でシーズン需要を喚起させる取り組みを行い、プロパ一販売の強化や自社商品の販売強化に努めました。出店につきましては、国内外合わせて26店舗の新規出店を行いました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は前年同期比17.7%増の567億12百万円、営業利益は前年同期比30.4%増の131億61百万円、経常利益は前年同期比29.3%増の133億13百万円、四半期純利益は前年同期比45.9%増の78億45百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 国内

商品につきましては、メンズ、レディース、キッズともにランニングシューズやスニーカーといったスポーツシューズが好調となりました。レディースシューズにつきましては、コンフォート系のシューズの需要は伸びてはいるものの、スニーカートレンドが強いことから、レディースカテゴリーのシェアは伸び悩んでおります。

店舗展開におきましては、既存商業施設のリニューアルに伴う新規出店を中心に、当四半期で20店舗の出店を行いました。当四半期末における国内店舗数は769店舗となりました。既存店においても、増床を含めた改装を20店舗(うち増床9店舗)実施いたしました。また、当四半期におきましては、レディースの新業態店舗として「Charlotte(シャルロット)」を2店舗、新宿と渋谷に出店いたしました。「Charlotte」では、靴を中心に、バッグや雑貨・小物などの販売を行い、新たな顧客層の獲得を目指しております。

当四半期における国内店舗の売上高増収率につきましては、全店で前年同期比16.6%増、既存店で前年同期比11.8%増となりました。消費税増税による影響により4月度の既存店の客数が一時的に落ち込んだものの、当四半期における客数及び客単価は共に前年同期比で5%以上の増加となりました。

これらの結果、国内における売上高は前年同期比17.2%増の451億59百万円、営業利益は前年同期比28.4%増の124億47百万円となりました。

#### ② 海外

海外の店舗展開につきましては、韓国で6店舗の新規出店を行いました。当四半期末時点(平成26年3月31日)の店舗数は、韓国151店舗、台湾27店舗、米国3店舗となりました。(閉店 韓国2、台湾1)

海外の業績につきましては、韓国の売上高は前年同期比34.9%増の83億69百万円、台湾は前年同期比27.0%増の6億64百万円、米国については北米での厳冬による物流停滞等が影響し前年同期比11.5%減の27億15百万円となりました。なお、海外連結子会社はいずれも12月決算であります。

これらの結果、海外における売上高は前年同期比19.9%増の117億49百万円、営業利益は前年同期比79.3%増の7億18百万円となりました。

## 品目別販売実績

品目別	前第1四半期連結累計期間 (百万円)	当第1四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期比(%)
スポーツ	24,143	30,610	26.8
レザーカジュアル	8,944	9,282	3.8
レディース	5,602	6,317	12.8
ビジネス	3,346	3,495	4.4
キッズ	2,710	3,124	15.3
サンダル	610	655	7.3
その他	2,805	3,226	15.0
売上高合計	48,165	56,712	17.7

(注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2 上記金額は、国内及び海外の合計で表示しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ105億75百万円増加し、1,401億18百万円となりました。主な要因は、四半期純利益の増加等に伴う現金及び預金の増加28億23百万円、及びたな卸資産の増加39億93百万円等によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億94百万円増加し、688億33百万円となりました。主な要因は、新規出店及び改装等に伴う有形固定資産の取得による増加20億31百万円等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ74億74百万円増加し、724億36百万円となりました。主な要因は、当四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日であったこと等による支払手形及び買掛金並びに設備関係支払手形の増加74億98百万円、及び法人税等の支払による未払法人税等の減少13億16百万円等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ45億95百万円増加し、1,365億15百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の四半期純利益の計上による増加及び配当金の支払による減少等によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ28億28百万円増加し、815億83百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、84億56百万円の収入(前年同期比52億47百万円収入増)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益132億12百万円、減価償却費9億49百万円、売上債権の増加額36億69百万円、たな卸資産の増加額43億12百万円、仕入債務の増加額70億11百万円、及び法人税等の支払による支出65億91百万円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、34億54百万円の支出(前年同期比17億59百万円支出増)となりました。この主な要因は、新規出店及び店舗改装等に伴う有形固定資産の取得による支出29億23百万円、及び敷金及び保証金の差入による支出5億59百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、20億74百万円の支出(前年同期比21億円支出減)となりました。この主な要因は、配当金の支払による支出22億45百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね予定どおりに推移しており、平成26年4月9日の「平成26年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,884	81,708
受取手形及び売掛金	6,463	7,781
商品及び製品	38,962	42,897
仕掛品	13	12
原材料及び貯蔵品	479	538
繰延税金資産	1,414	1,405
その他	3,355	5,808
貸倒引当金	△30	△34
流動資産合計	129,542	140,118
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,758	24,052
減価償却累計額	△10,980	△11,343
建物及び構築物(純額)	11,778	12,709
工具、器具及び備品	8,012	7,931
減価償却累計額	△4,923	△5,044
工具、器具及び備品(純額)	3,089	2,886
土地	17,696	18,984
建設仮勘定	90	120
その他	593	591
減価償却累計額	△463	△477
その他(純額)	129	114
有形固定資産合計	32,784	34,816
無形固定資産		
商標権	2,682	2,542
のれん	7,195	6,747
その他	1,770	1,654
無形固定資産合計	11,649	10,944
投資その他の資産		
投資有価証券	125	129
関係会社株式	94	102
長期貸付金	2,575	2,589
敷金及び保証金	18,960	19,073
その他	1,150	1,178
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	22,904	23,072
固定資産合計	67,338	68,833
資産合計	196,881	208,951

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,551	15,618
短期借入金	3,278	3,446
1年内返済予定の長期借入金	1,002	1,001
未払法人税等	7,113	5,796
賞与引当金	654	1,144
引当金	234	215
資産除去債務	26	10
設備関係支払手形	778	1,209
その他	5,722	6,482
流動負債合計	27,362	34,925
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	33,000	33,000
長期借入金	1,500	1,500
引当金	658	672
資産除去債務	243	251
その他	2,197	2,086
固定負債合計	37,599	37,511
負債合計	64,961	72,436
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,482	3,482
資本剰余金	7,488	7,488
利益剰余金	112,310	117,896
自己株式	△0	△0
株主資本合計	123,281	128,867
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	25
為替換算調整勘定	8,241	7,247
その他の包括利益累計額合計	8,265	7,273
少数株主持分	372	373
純資産合計	131,919	136,515
負債純資産合計	196,881	208,951



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	48,165	56,712
売上原価	20,735	24,346
売上総利益	27,429	32,366
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	519	597
広告宣伝費	2,067	2,113
保管費	476	634
役員報酬及び給料手当	4,623	5,074
賞与引当金繰入額	469	504
法定福利及び厚生費	576	632
地代家賃	4,404	5,074
減価償却費	911	949
水道光熱費	452	509
支払手数料	834	1,027
租税公課	198	204
貸倒引当金繰入額	2	4
のれん償却額	240	274
その他	1,559	1,605
販売費及び一般管理費合計	17,338	19,204
営業利益	10,090	13,161
営業外収益		
受取利息	11	30
為替差益	—	4
賃貸収入	143	179
デリバティブ評価益	108	—
広告媒体収入	12	16
その他	67	62
営業外収益合計	342	293
営業外費用		
支払利息	18	10
為替差損	3	—
賃貸費用	76	86
その他	37	44
営業外費用合計	135	142
経常利益	10,297	13,313

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	38	49
減損損失	27	51
デリバティブ解約損	1,051	—
特別損失合計	1,116	100
税金等調整前四半期純利益	9,181	13,212
法人税、住民税及び事業税	3,799	5,379
法人税等調整額	3	△27
法人税等合計	3,803	5,351
少数株主損益調整前四半期純利益	5,377	7,860
少数株主利益	0	15
四半期純利益	5,377	7,845

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,377	7,860
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	2
為替換算調整勘定	1,700	△1,008
その他の包括利益合計	1,704	△1,006
四半期包括利益	7,082	6,854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,065	6,853
少数株主に係る四半期包括利益	16	1

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,181	13,212
減価償却費	911	949
賞与引当金の増減額(△は減少)	452	490
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	4
受取利息及び受取配当金	△11	△30
支払利息	18	10
為替差損益(△は益)	△76	△8
デリバティブ評価損益(△は益)	△108	—
デリバティブ解約損	1,051	—
固定資産除売却損益(△は益)	38	49
減損損失	27	51
売上債権の増減額(△は増加)	△2,139	△3,669
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,755	△4,312
仕入債務の増減額(△は減少)	3,780	7,011
その他	829	1,281
小計	10,203	15,039
利息及び配当金の受取額	6	14
利息の支払額	△10	△5
法人税等の支払額	△6,989	△6,591
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,209	8,456
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,027	△2,923
有形固定資産の売却による収入	1	—
無形固定資産の取得による支出	△78	△50
店舗撤去に伴う支出	△17	△30
子会社株式の取得による支出	—	△8
貸付けによる支出	△50	△55
貸付金の回収による収入	21	32
敷金及び保証金の差入による支出	△694	△559
敷金及び保証金の回収による収入	188	180
その他の支出	△47	△40
その他の収入	10	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,694	△3,454
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,082	178
長期借入金の返済による支出	△1	△1
配当金の支払額	△2,085	△2,245
その他	△5	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,174	△2,074
現金及び現金同等物に係る換算差額	22	△100
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,636	2,828
現金及び現金同等物の期首残高	68,772	78,755
現金及び現金同等物の四半期末残高	66,135	81,583

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,422	9,742	48,165	—	48,165
セグメント間の内部 売上高又は振替高	119	55	175	(175)	—
計	38,541	9,798	48,340	(175)	48,165
セグメント利益	9,694	400	10,095	(4)	10,090

(注) 1 セグメント利益の調整額△4百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	44,998	11,714	56,712	—	56,712
セグメント間の内部 売上高又は振替高	160	35	195	(195)	—
計	45,159	11,749	56,908	(195)	56,712
セグメント利益	12,447	718	13,166	(4)	13,161

(注) 1 セグメント利益の調整額△4百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2015年2月期 第1四半期 決算データ資料  
(期間: 2014年3月1日~2014年5月31日)

1. 連結経営成績

(単位: 百万円,%)

	2011年5月Q1期			2012年5月Q1期			2013年5月Q1期			2014年5月Q1期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	35,875	100.0	8.7	39,753	100.0	10.8	48,165	100.0	21.2	56,712	100.0	17.7
売上総利益	21,057	58.7	9.0	23,472	59.0	11.5	27,429	56.9	16.9	32,366	57.1	18.0
販管費合計	13,637	38.0	14.9	15,103	38.0	10.8	17,338	36.0	14.8	19,204	33.9	10.8
広告宣伝費	1,902	5.3	7.2	2,248	5.7	18.2	1,986	4.1	▲11.7	2,061	3.6	3.8
人件費	4,682	13.1	13.6	5,021	12.6	7.2	5,820	12.1	15.9	6,368	11.2	9.4
地代家賃	3,315	9.2	12.5	3,809	9.6	14.9	4,357	9.0	14.4	5,016	8.8	15.1
減価償却費	599	1.7	8.6	674	1.7	12.5	915	1.9	35.8	950	1.7	3.8
その他	3,138	8.7	26.9	3,349	8.4	6.7	4,259	8.8	27.2	4,807	8.5	12.9
営業利益	7,419	20.7	▲0.5	8,369	21.1	12.8	10,090	21.0	20.6	13,161	23.2	30.4
経常利益	7,230	20.2	0.9	8,254	20.8	14.2	10,297	21.4	24.8	13,313	23.5	29.3
税引後当期純利益	3,590	10.0	▲3.2	4,665	11.7	29.9	5,377	11.2	15.3	7,845	13.8	45.9
1株当り当期純利益(円)	47.69	-	-	61.97	-	-	71.42	-	-	104.19	-	-
期中平均株式数(千株)	75,294	-	-	75,294	-	-	75,294	-	-	75,294	-	-

2. 単体経営成績

(単位: 百万円,%)

	2011年5月Q1期			2012年5月Q1期			2013年5月Q1期			2014年5月Q1期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	30,999	100.0	7.0	34,803	100.0	12.3	38,450	100.0	10.5	45,009	100.0	17.1
売上総利益	18,512	59.7	7.8	21,133	60.7	14.2	23,206	60.4	9.8	27,113	60.2	16.8
販管費合計	11,949	38.5	13.6	13,195	37.9	10.4	13,630	35.4	3.3	14,830	33.0	8.8
広告宣伝費	1,753	5.7	12.1	2,061	5.9	17.6	1,642	4.3	▲20.3	1,781	4.0	8.5
人件費	4,117	13.3	10.2	4,465	12.8	8.5	4,630	12.0	3.7	4,863	10.8	5.0
地代家賃	3,044	9.8	12.2	3,440	9.9	13.0	3,813	9.9	10.8	4,304	9.6	12.9
減価償却費	479	1.5	7.6	522	1.5	9.0	559	1.5	7.1	536	1.2	▲4.1
その他	2,553	8.2	24.4	2,705	7.8	6.0	2,984	7.8	10.3	3,344	7.4	12.1
営業利益	6,563	21.2	▲1.3	7,937	22.8	20.9	9,575	24.9	20.6	12,282	27.3	28.3
経常利益	6,448	20.8	▲4.0	7,886	22.7	22.3	9,868	25.7	25.1	12,560	27.9	27.3
税引後当期純利益	3,093	10.0	▲18.4	4,445	12.8	43.7	5,168	13.4	16.3	7,368	16.4	42.6
1株当り当期純利益(円)	41.09	-	-	59.04	-	-	68.65	-	-	97.87	-	-
期中平均株式数(千株)	75,294	-	-	75,294	-	-	75,294	-	-	75,294	-	-

3. ABC-MART KOREA 経営成績(当期:2014年1月1日~2014年3月31日)

(単位: 百万円,%)

	2011年3月Q1期			2012年3月Q1期			2013年3月Q1期			2014年3月Q1期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	4,308	100.0	22.9	4,469	100.0	3.7	6,204	100.0	38.8	8,369	100.0	34.9
売上総利益	2,275	52.8	24.7	2,166	48.5	▲4.8	3,006	48.4	38.8	4,097	49.0	36.3
販管費合計	1,590	36.9	14.5	1,846	41.3	16.1	2,574	41.5	39.4	3,111	37.2	20.9
営業利益	685	15.9	57.5	320	7.2	▲53.3	431	6.9	34.7	986	11.8	128.8

\*1 ABC-MART KOREAは12月決算であります。

4. 国内出店・閉店の状況

	前期末	2014年5月Q1期		
		出店	閉店	Q1期末
路面店	86	1	0	87
商業ビル	100	1	0	101
SC	350	9	0	359
NSC	73	2	0	75
ロードサイド	87	6	0	93
アウトレット	53	1	0	54
計	749	20	0	769

5. 海外出店・閉店の状況

	前期末	2014年5月Q1期		
		出店	閉店	Q1期末
韓国	147	6	2	151
台湾	28	0	1	27
米国	3	0	0	3
計	178	6	3	181

\*1 海外子会社各社は12月決算であります。